

令和6年度校則見直し実施報告

1 見直し委員会実施日、出席メンバー

(1)実施日	
① 9月17日(火)～ 10月28日(月)	・アンケート文書作成 ・アンケートの実施(児童・保護者・学運協委員・教職員) ・アンケート結果収集及び考察 ・検討事項・議題のまとめ ・見直し委員会開催準備 等
②10月29日(火)	校則見直し委員会(第4回 代表委員会) ○出席者 児童38名(運営委員会児童8名、代表委員会児童30名) 教職員15名(校長・教頭・運営委員会担当者3名・各学年 生徒指導部) 保護者・地域住民3名(PTA2名、学校運営協議会委員1名)

2 協議内容(議事録)(下記:運営委員会児童原文まま)

第一回校則見直しの見直しを通して

①いきさつ

第4回代表委員会で、校庭の使い方、筆箱、キーホルダーの種類、身だしなみ、シャープペンシルの使用、校則の表現の仕方について話し合いました。その結果、校庭の使い方、筆箱、身だしなみ、校則の表現の仕方はこれまでと変わらないままに決定しました。

以下にその理由説明を行います。

②文末表現について

望ましいなどの表現はやめた方がいい(言い切った方がいい)などの意見や、身だしなみは家庭の判断でいいという意見など、真反対の意見が多数出ました。

3Kの中でも、言い切りの表現にするという意見が出ましたが、その時点で校則に当てはまらない人の居心地が悪くなるのではないかという意見が出て、今の「望ましい、控える」などの文末表現になりました。

もともと私たちが考えている校則は、みんなが安心安全で楽しい学校生活にするためのものとして考えられました。

実際に髪を染めている人などが黒に染め直すのは負担がかかるし、600人以上の人が全員納得することは難しいので、来年度も望ましいなどの文末表現でいくことになりました。

また、話し合いの中で、あまり校則の見直し自体が知られていないということも感じました。そこで、子ども達はもちろん、保護者や地域の方々にも理由や思いを知らせられるようにホームページや様々なところで、知らせる活動をしていくことにしました。

③校庭の使い方について

校庭の使い方については、緑のネットの近くで遊んだり、中で鬼ごっこをしたりするのは危険につながるため、先生の判断により禁止のままになりました。

④筆箱・身だしなみについて

筆箱や身だしなみについては、学校は「公共の場」なので、誰か1人でも悪いことをしたら全体が「これは悪い学校だ」などと思われてしまうかもしれません。

ですから、服装に関しても家庭の判断と考えるのはあまりよろしくないという意見が代表委員会で出ました。その意見に代表委員会にいた人全員が賛成したため、このまま使うことにしました。

⑤校則の見直しについて

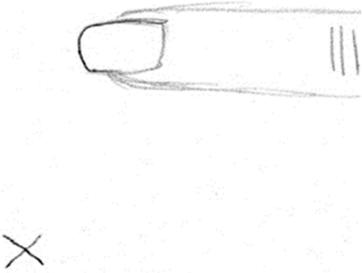
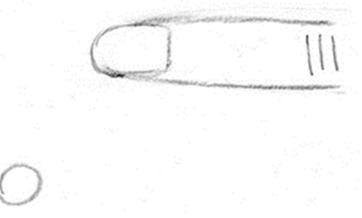
来年度から、1年ごとに「身だしなみ関係」→「持ち物関係」→「全体」というように見直しを進めていくことにしました。

まだ、校則の見直しをしてから1年も経っていないということもありますし、運営委員会は学校全体に関わる多くの活動に取り組んでおり、校則の見直し以外にもやるべきことがあるためです。

3 校則の新旧表

改正後(新)	現行(旧)
現行通り	持ち物関係 ☆キーホルダーについて 【約束】 ○お守りは持ってきてよい ○キーホルダーを付けるなら控えめな物で2個まで ○紛失する可能性が高いため、ランドセルの横にカギをつけるのはなるべく控える。そのためランドセルに入れる。 ○GPS等も入れる場合はランドセルに入れる。 (アンケート・取材・話し合いから) 昔は、1個というきまりがあったと思うが、最近はよくわからないといったキーホルダーについての意見が多数見られたため、見直しを図った。 ・お守りは派手で華美ではなくて、交通安全や無病息災を祈願するものなのでよいという意見 ・大きすぎたり、華美なものはマネする人がいるかもしれないのでNGだという意見 ・いくつもあつたら引っかけってしまう可能性があるという意見等が多く見られたから。 3Kプロジェクトとしては、上記のことを参考に話し合い、提案する。
現行通り	☆筆箱および筆箱の中身について 【約束】 ○2年生までは、なるべく箱型のものを使うようにする

	<p>○ぬいぐるみ（人形）などの華美な筆箱は控える</p> <p>○シャープペンシルは、中学生になってからにする</p> <p>○学校にふさわしい筆記用具を持ってくるようにする （アンケート・取材・話合いから）</p> <p>筆箱については、特に見直す必要はないという意見や必要なものだけをもってあげばいいなど、様々な意見があがった。シャープペンの使用についても、「小学校の内は、鉛筆を使わせることを徹底して欲しい」「シャープペンも持ち込んでいいと思う」という正反対の意見もあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方など基礎・基本になる低学年については、目に見えてすぐに取り出せる箱型がいい ・下校中に手で持って帰る人がいる ・授業に誰かが集中できないかもしれない ・使いやすさを第一に考える ・小学生は筆圧が弱い ・高学年はいいと思うが低学年が真似ると思う ・真似する人が出てくる ・物が多くなり必要な物が入らなくなる可能性がある <p>などの意見が比較的多く聞かれた。</p> <p>3K プロジェクトとしては、あくまで学校なので学校にふさわしい筆記用具を持ってきた方がいいのではという意見で、機能性が不十分なものや華美な物は控えることを推奨する。</p>
現行通り	<h3 style="text-align: center;">身だしなみ関係</h3> <p>☆髪について</p> <p>【約束】（案）</p> <p>○髪は染めない方が望ましい</p> <p>○髪が肩より下にある人は、結んだほうがいい （アンケート・取材・話合いから）</p> <p>身だしなみ関係は、持ち物関係より、たくさんの意見が集まった。特に、髪と服装の意見が多く見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・髪が痛む可能性がある ・宇部市内の中学校では髪を染めることは禁止になっている ・受験の時の面接などでは髪を見られることがある ・学習の場では必要がない ・給食時間中に帽子の中から髪の毛が出ていて衛生的によくない ・視力に影響がでる ・体育の授業や家庭科の調理実習・理科の実験などで危ない <p>等の意見が多く見られた。</p>

<p>現行通り</p>	<p>☆服装について</p> <p>【約束】</p> <p>○「へそ出し」の服を控えるようにする。 (アンケート・取材・話合いから)</p> <p>前にも言ったように、服装についての意見も多くあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPO (時と場合による服装) を今のうちに知っていたほうがいい ・「へそ出し」のような服は子供たちにいい影響を与えるとは思えないから、学校と家との区別をつけるといい ・学校は公共施設なので、周りの人が嫌な気持ちになるような服はやめておいたほうがいい <p>などの意見が目立った。</p> <p>また、「変質者に狙われやすいから、へそ出しの服は、やめたほうがいい」ということも、多数聞かれた。そのため、3Kプロジェクトで話し合った結果、やはり、「へそ出し」の服は控えるほうがいいということになったので、上記のように提案することにした。</p>
<p>現行通り</p>	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <p>☆爪について</p> <p>【約束】</p> <p>○ネイルは控えるようにする</p> <p>○長すぎの爪は、切るようにする</p> <p>○爪はなるべく清潔な方がいい</p> <p>○学校に来るときはネイルを落として来るようにしてほしい (アンケート・取材・話合いから)</p> <p>爪に関しては、衛生面で気になるという意見が多く見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・爪を眺めて、授業中に気が散る ・真似したがる人もいるからと答えた人が多かった ・爪が長いと人に怪我をさせてしまう ・給食当番の時に爪が給食にあたったり入ったりしていやな子もいる

	からと答えた人が多かった
<p>校則の周知について (新案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校のホームページに載せる ・新学期などに周知 (メールなども利用) 	現行にはない項目
<p>校則の見直しについて (新案)</p> <p>来年度から、1年ごとに「身だしなみ関係」→「持ち物関係」→「全体」というように見直しを進めていく。</p> <p>校則の見直しをしてから1年も経っていないということや運営委員会は学校全体に関わる多くの活動に取り組んでいるため。</p>	現行にはない項目